

平成30年度救急法検定評価員集合訓練



JPTEC資格取得（傷病者の全身観察）



JPTEC資格取得状況を視察する旅団長

第14旅団（旅団長 小和瀬 陸将補）は、11月26日から12月7日までの間、平成30年度救急法検定評価員集合訓練を実施した。本訓練は、各部隊の救急法検定評価員を養成する目的で、救急法検定の実施・評価及び指導要領を演練するとともに、外傷病院前救護（JPTEC）資格を取得させた。本訓練終了後、訓練参加者は、それぞれの中隊等における救急法検定、第一線救護に関する練成訓練の実施等において中隊長を補佐し、部隊の人命救助及び隊員救護能力の向上において重要な役割を担うこととなる。

なお、12月2日、旅団長がJPTEC資格取得のための訓練状況を視察した。



救急法検定の評価員養成訓練（状況下の救急処置等）



救急法検定の評価員養成訓練（心肺蘇生）



救急法検定の評価員養成訓練（縛縛止血法）



一発行所
第14旅団司令部
総務課 広報班
08726-62-2311
内2256・2257

メールアドレス
pr-14b-ma@inet.gsdf.mod.go.jp

旅団長
要望事項
「誇りを持って」
「心身を鍛えよ」
「力を結集せよ」

平成30年度普通科隊付教育



16機動戦闘車単車指揮訓練



重迫撃砲操作訓練



旅団長訓話

第14旅団は、11月15日から12月3日までの間、平成30年度普通科隊付教育を行った。普通科隊付教育は、幹部候補生学校で勉学に励む部隊配属前の幹部候補生に対して、普通科部隊の陸曹及び陸士の勤務等の体験を通じて、幹部としての地位と責任を自覚させる目的で実施され、連隊14名の候補生が、第15即応機動連隊との第50普通科連隊に1分かれ、教育に参加した。本教育では、旅団長の訓話を始め、16mm機動戦闘車の単車指揮、120mm迫撃砲の操作訓練（GCS）訓練などを行い、部隊の現状を認識させるとともに、実員指揮の難しさを体験させた。



交戦装置訓練



GCS訓練



無線機操作訓練

初級部隊化学集合教育及びNBC防護訓練



部隊用線量率計による放射線測定

第14旅団は、11月6日から14日までの間、普通科駐屯地及び大宮駐屯地において平成30年度旅団初級部隊化学集合教育及びNBC防護訓練を実施した。本訓練は、旅団隷下部隊の曹士に対し、化学特技者として必要な知識及び技能を修得させるなどの目的で実施された。旅団隷下部隊から14名が参加し、大宮駐屯地において、大型トラックの除染、測定用線量率計による実放射線量の測定、装備品及び汚染地域における有毒化学剤の検知など実践的な訓練を実施した。

平成30年度警察共同訓練



警察先導による部隊移動（高知駐屯地）



検問所における警察との共同連携

第50普通科連隊（連隊長 高原 敏訓 1等陸佐）は、12月5日から12月6日の間、高知駐屯地及び高知演習場において、平成30年度警察共同訓練を実施した。本訓練は、「治安維持に関する現地協定」に基づき、高知県警との共同対処能力の向上を図る目的で実施された。第2中隊から38名が参加し、検問所設置に関する図上調整、緊急車両輸送、検問所における共同連携及び共同調整所における相互調整について訓練が行われ、警察との共同連携要領及び相互の対処能力について再確認した。

第14後方支援隊記念行事



第14後方支援隊長による式辞



観閲行進

第14後方支援隊（隊長 古賀 昭博 1等陸佐）は、11月23日、創隊12周年記念行事を実施した。隊長は、式辞の中で、「地域に信頼される機動旅団の兵站・衛生部隊として今後も、何時いかなる任務を与えられようともこれを完全に遂行することをお誓い致します。」と力強く述べた。式典終了後、重装輪回収車による装甲車の回収展示及び状況下における担架搬送の訓練展示を実施した。記念行事は、多数の来賓及び隊員家族の来場のもと、盛況の内に終了した。

実動検証支援



前方を偵察する16式機動戦闘車の搭乗員



偵察前進中の16式機動戦闘車

第15即応機動連隊第2機動戦闘車中隊（中隊長 名波啓隆 1等陸尉）は、10月22日から11月3日までの間、東富士演習場において実施された平成30年度師団・旅団実動検証に参加し、偵察戦闘大隊の一部として一連の偵察行動を実施した。本訓練は、第10師団が担当し、師団の戦い方の具体化を図る目的で実施され、第2機動戦闘車中隊長以下16式機動戦闘車4両、乗員16名が偵察戦闘小隊として参加し、対偵察行動、機動的な偵察及び射撃による偵察の3項目について実行動し、検証に寄与した。

中級携帯SAM集合教育



91式地对空誘導弾操作訓練

第14高射特科隊(隊長 石裕之、2等陸佐)は、平成30年11月19日から12月7日の間、松山駐屯地、小野演習場及び姫路駐屯地において中級携帯地对空誘導弾(携帯SAM)集合教育を担当、実施した。
本訓練は、旅団隷下部隊の携帯SAM要員に対して必要な知識及び技能を修得させる目的で実施され、基本操作訓練、航空機の識別・対空戦闘に関する座学及びシミュレーション訓練等を行い、計9名が射撃技能検定に合格した。

機能別合同訓練(観測)



射弾の判定・修正に集中する隊員

第14旅団は、11月27日から12月6日の間、機能別合同訓練(観測)を実施した。
本訓練は、情報と火力の連携を有効にするものとするため、情報部隊の要員に対し、射撃の要求及び観測に必要な事項を教育し、観測者としての職能を付与する目的で行われた。
また、本訓練は、機動旅団改編後、初めてのことであり、訓練参加者は、事前に学習するとともに、訓練間は活発に質問をする等、教育受講に対する前向きな姿勢が確認でき、旅団として所望の成果を得た。

第14旅団音楽祭り

平成30年度 第14旅団音楽祭り

14th Brigade Annual Music Festival

PRIDE

～誇り～



2019 2.8 (金)

会場: 高知県立県民文化ホール

入場無料

応募締切: 平成31年1月9日(水) 開場 17:00 開演 18:00

応募要領

お申し込みは、インターネットのみとなります。

QRコードと併せてご入力いただけます。詳しくは、14旅団ホームページ!

お問い合わせ: 第14旅団司令部総務課広報班 TEL (0877) 62-2311 内線 (2256)

- 応募にあたっての注意事項
- 1名様1件の応募とさせていただきます。
 - 1件の応募で4名様まで応募できます。
 - 自衛隊の入場券は非売品です。営利目的では使用できません。

2018阿波防災フェスタ



カレーの炊き出し (第15即応機動連隊)



児童による1分間指揮 (第14音楽隊)



資材運搬車装備品展示 (第14施設隊)



トランペットソロ (第14音楽隊)

第14旅団は、11月18日、阿波市で行われた2018阿波防災フェスタに参加した。第14音楽隊は、開催のセレモニーにおいて演奏を行い、34名で7曲を演奏、トランペットとサックスが交互にソロ演奏、1分指揮者コーナーでは児童による指揮者体験などが行われ、満員の聴衆のもと演奏を終了した。
また、同会場においては、第15即応機動連隊による炊き出し及び第14施設隊による資材運搬車などの装備品展示も行われ、地域からの信頼感の醸成と防災意識の向上を図った。

第47回中国・四国地区銃(短)剣道選手権大会



自衛隊A団体戦優勝 (第50普通科連隊)



自衛隊B団体戦 第3位 (第14旅団司令部付隊)



短剣道団体戦優勝 (第50普通科連隊)

- | | | |
|------------|-----|-----------|
| 自衛隊Aの部 団体戦 | 優勝 | 第50普通科連隊A |
| 自衛隊Bの部 団体戦 | 優勝 | 第50普通科連隊B |
| 自衛隊Aの部 個人戦 | 優勝 | 第15即応機動連隊 |
| 自衛隊Bの部 個人戦 | 優勝 | 第15即応機動連隊 |
| 短剣道の部 個人戦 | 優勝 | 第3曹 松尾 康平 |
| 短剣道の部 個人戦 | 準優勝 | 第15即応機動連隊 |
| 短剣道の部 個人戦 | 準優勝 | 第3曹 大西 洸 |
| 短剣道の部 個人戦 | 準優勝 | 第50普通科連隊 |
| 短剣道の部 個人戦 | 準優勝 | 第3曹 竹内 大介 |
| 短剣道の部 個人戦 | 3位 | 第50普通科連隊 |

人事往来

転入

○第14高射特科隊長 (高等工科学校) 2等陸佐 村上 義

平成30年12月1日付

転出

○教育訓練研究本部 (第14高射特科隊長) 2等陸佐 千石 裕之

平成30年度四国銃剣道大会土佐黒潮杯

- | | | |
|-----------|-----|------------|
| 団体戦 | 優勝 | 第50普通科連隊 |
| 団体戦 | 準優勝 | 中方特科隊 |
| 個人戦(陸曹の部) | 優勝 | 第15即応機動連隊 |
| 個人戦(陸曹の部) | 準優勝 | 3曹 伊藤 孝倫 |
| 個人戦(陸曹の部) | 準優勝 | (中部方面特科隊) |
| 個人戦(陸曹の部) | 準優勝 | 3曹 西岡 純矢 |
| 個人戦(陸曹の部) | 3位 | (第50普通科連隊) |
| 個人戦(陸曹の部) | 3位 | 3曹 西岡 純矢 |
| 個人戦(陸曹の部) | 個人戦 | (第50普通科連隊) |
| 個人戦(陸曹の部) | 個人戦 | (1任期以上の部) |
| 個人戦(陸曹の部) | 個人戦 | 士長 岡村 徳悦 |
| 個人戦(陸曹の部) | 個人戦 | (第50普通科連隊) |
| 個人戦(陸曹の部) | 個人戦 | 士長 西條 智哉 |
| 個人戦(陸曹の部) | 個人戦 | (第50普通科連隊) |
| 個人戦(陸曹の部) | 個人戦 | 士長 大西 悠太 |
| 個人戦(陸曹の部) | 個人戦 | (1任期未満の部) |
| 個人戦(陸曹の部) | 個人戦 | 士長 川上 立祥 |
| 個人戦(陸曹の部) | 個人戦 | (中部方面特科隊) |
| 個人戦(陸曹の部) | 個人戦 | 士長 千守 崇之 |
| 個人戦(陸曹の部) | 個人戦 | (中部方面特科隊) |
| 個人戦(陸曹の部) | 個人戦 | 1士 竹内 信昭 |
| 個人戦(陸曹の部) | 個人戦 | (第50普通科連隊) |

11月俳句例会

【しく俳壇】

明日のこし思い浮かばぬ夜長かな
 義弘 滝

営庭の式典予行天高し
 昌恒

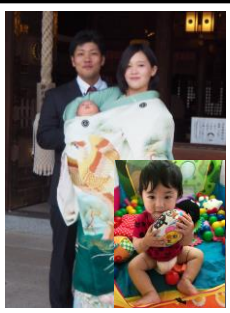
爽やかな雲の流れのありにけり
 誠一郎

恙なき過去を偲びて身にしみる
 博子

内海を船で巡り手秋惜しむ
 結郁

紅葉見の母の土産の話かな

隊員家族投稿



新しい家族

第14高射特科隊 陸士長 村上 竜也

平成29年3月に入籍し、同年8月に長男の悠也(はるや)が誕生しました。おかげさまで、何事もなく1歳の誕生日を迎えることができました。息子が生まれてからは、オムツ交換やミルクを飲ませたり、一緒にお風呂に入ったりと初めてのことに苦戦しつつも、かわいい笑顔に励まされながら日々頑張っています。

自分の妻も自衛官であり、今年の8月までは部隊のご理解、ご協力をいただき産休、育休を取らせてもらっていました。新しい家族を迎えて、責任の重さを感じて、より一層身が引き締まる思いであります。人の親になることに責任を感じながら、息子の成長を楽しみたいと思います。

今は二人とも陸士長ですが、これから陸曹になれるよう努力していきます。

まだまだ未熟な自分たちですが、これからはご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひします。